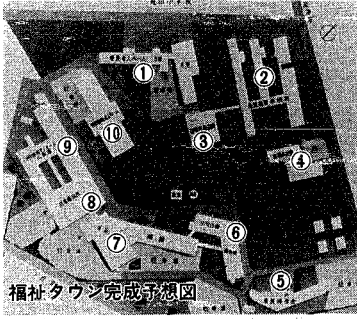
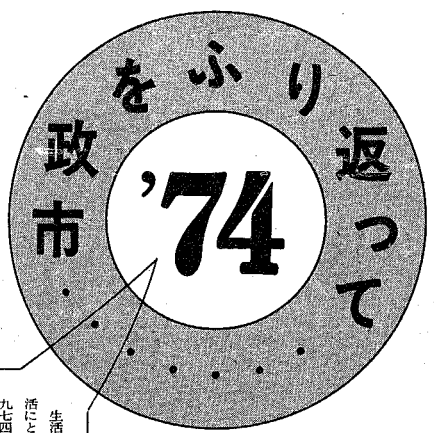


- ①軽費老人ホーム(来年3月完成)
- ②救護施設有明荘(46年3月完成)
- ③有明作樂園(来年3月完成)
- ④有明保育園(48年12月完成)
- ⑤看護婦宿舎(今年12月末完成)
- ⑥信楽園病院リハビリ棟 研究棟 (来年2月開院予定)
- ⑦信楽園病院病棟
- ⑧信楽園病院
- ⑨特別養護老人ホーム松風園(42年9月完成)
- ⑩特別養護老人ホーム仮称第2松風園 (51年3月完成予定)



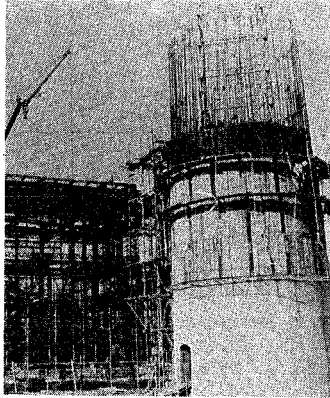
福社タウン完成予想図

有明福祉タウン
 軽費老人ホーム、救護施設、療外作業など、総合的福祉施設を設ける有明福祉タウン建設計画が今からスタートしました。



広域ごみ処理場

新潟 農田 黒崎横堤の町市村で建設するごみ処理場が竣工されました。処理能力一日三百九十トンを完成は昭和五十年十月の予定です。



生活関連物資などの物価暴落という、市民生活に与えて、極度の不安状態からスタートした一九七四年も、その過渡期を乗り越えつつあります。

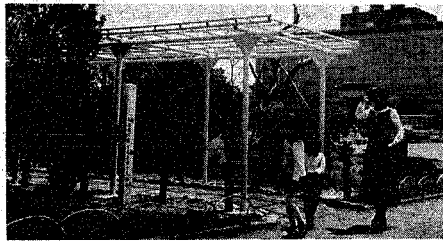
そのような状況のなかで市政は、みなさんの連帯のもとに、一歩一歩前進してきました。物価暴落に對しては、市民代表、業者との懇談会を開催し、また、各種物価調査を継続して行ってきました。

一方、福祉、都市施設面などでも、保育園の新築、阿賀野川浄水場の一期工事完成など、市民生活に密着した施設が建設されたほか、近い将来の養老を念及する事業も多くあります。

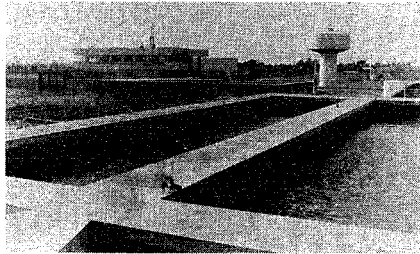
そこで、本報では、今年一年間の市政を振り返ってまいります。



ハバロフスク・ガルベストン両市との姉妹都市提携10年目を迎えた今年も、両市との人事交流が活発に行われました。写真はハ市からの芸術使節団(白新中にて)

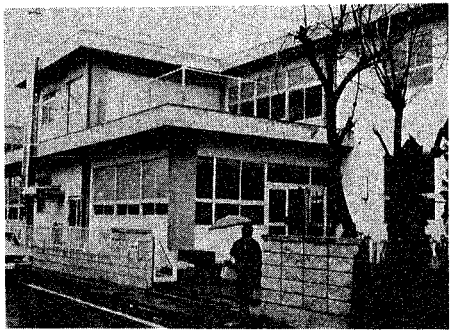


匂いの花園
 目の不自由な人にも花をひと匂いの花園が、県民会館前広場にできました。進園に出つては、豊栄市の富風正さん(新潟市勤務)から300本の樹木を寄贈いただきました。

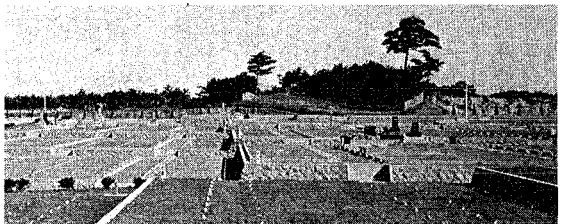


阿賀野川浄水場
 横越村に建設していた阿賀野川浄水場が六月に完成しました。同浄水場は、山、石山、大形方面への給水を担当しています。1日給水能力は3万5千トンを

深まる国際親善



沼垂・入舟 保育園完成
 沼垂(写真)・入舟保育園が、第二階建てのモダン園舎に生まれ変わりました。これにより、男の子も二十増えました。



太夫浜霊苑
 2,700区画の墓域を持つ太夫浜霊苑が6月に完成しました。松林をバックにした静かな所で、市民の憩いの場としても楽しめるものです。

'74年のあゆみ

●市役所駐車場完成
 市民の足の利便を図ろうと建設していた駐車場が八月完成。収容能力四千台のものとなり、基で、連日フル稼働しています。

●みなと大橋建設好景況
 「みなと大橋」の建設を支援するため、みなと大橋建設貯蓄会を設け、関連道路や周辺地域の都市整備、国県への折衝、地域住民へのPRなどを担うべく、二か所になりました。

●坂井小学校新築
 小学校の過密解消のため、来年四月開校を目指す。坂井小学校の建設が急ピッチで進められています。新設時は十六学級でスタートし、最終的には二十四学級にまで予定。

●学校プール十二ヶ所完成
 山崎小、大形中など十ヶ所(うち二ヶ所は幼稚園)にプールが建設されました。これにより、市内の小中、幼稚園七十六校のうち、プールのないのは二か所だけとなりました。

●小学生の泳力増強
 小学生の泳力が向上し、県学童記録が十五昨年を上りました。なかに

●市役所駐車場完成
 市民の足の利便を図ろうと建設していた駐車場が八月完成。収容能力四千台のものとなり、基で、連日フル稼働しています。

●みなと大橋建設好景況
 「みなと大橋」の建設を支援するため、みなと大橋建設貯蓄会を設け、関連道路や周辺地域の都市整備、国県への折衝、地域住民へのPRなどを担うべく、二か所になりました。

●坂井小学校新築
 小学校の過密解消のため、来年四月開校を目指す。坂井小学校の建設が急ピッチで進められています。新設時は十六学級でスタートし、最終的には二十四学級にまで予定。

●学校プール十二ヶ所完成
 山崎小、大形中など十ヶ所(うち二ヶ所は幼稚園)にプールが建設されました。これにより、市内の小中、幼稚園七十六校のうち、プールのないのは二か所だけとなりました。

●小学生の泳力増強
 小学生の泳力が向上し、県学童記録が十五昨年を上りました。なかに

●身体障害者福祉センター都市指定
 新潟市は、国から身体障害者福祉センター都市に指定され、二歳から七歳までの児童が安心して生活できるように、遊園地、公園、交通機関を確保することを市の責任の一つとして、公共施設などの環境整備を推進することになりました。今年を初年度とす。

●市民目文化財指定
 貴重文化財が、開発事業や社会生活の変化によって廃滅にさらされている。市は、市文化財保護条例に基づいて、竹内式部の書などを重点として、新潟市史十歳までの身歴を十八人が、新文化財に指定しました。

●総合保健センター竣工
 市民の公衆衛生、福祉の向上を目指し、新潟市職安所の協力をえて、市、市医師会、県公衆衛生検査センター、隣市相模原市内、高齢者職業相談センターなどが、総保健センター建設に開設されました。第二の人生手帳の開設と相俟に、第一の人生手帳の開設も進められています。

●野野子休養所オープン
 お年寄りの憩いの場として喜ばれていた、野野子休養所がリニューアルされました。五百一十床という大規模な総合病院として市の休養所は六か所になりました。

●ホームヘルプの増強
 寝たきり老人、身体障害者、若者を訪問して、身のまわりの世話をするホームヘルプが増え、合計分のみ、自己負担は三万円程度、あとは全部保険がまかるといふ高額療養費支給制度が実施されました。

●高齢療養者を支える
 国民健康保険 被保険者が重病などで、一二月の間着たを訪問して、身のまわりの世話をするホームヘルプが増え、合計分のみ、自己負担は三万円程度、あとは全部保険がまかるといふ高額療養費支給制度が実施されました。

●市役所駐車場完成
 市民の足の利便を図ろうと建設していた駐車場が八月完成。収容能力四千台のものとなり、基で、連日フル稼働しています。

●みなと大橋建設好景況
 「みなと大橋」の建設を支援するため、みなと大橋建設貯蓄会を設け、関連道路や周辺地域の都市整備、国県への折衝、地域住民へのPRなどを担うべく、二か所になりました。

●坂井小学校新築
 小学校の過密解消のため、来年四月開校を目指す。坂井小学校の建設が急ピッチで進められています。新設時は十六学級でスタートし、最終的には二十四学級にまで予定。

●学校プール十二ヶ所完成
 山崎小、大形中など十ヶ所(うち二ヶ所は幼稚園)にプールが建設されました。これにより、市内の小中、幼稚園七十六校のうち、プールのないのは二か所だけとなりました。

●小学生の泳力増強
 小学生の泳力が向上し、県学童記録が十五昨年を上りました。なかに